

【中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ】

第1問（配点 40 点）

（設問 1）

鋳	造	工	程	に	加	え	て	、	機	械	加	工	工	程	と	塗	装	工	程
も	含	め	た	一	貫	生	産	体	制	を	確	立	し	て	い	る	こ	と	。

新	市	場	開	拓	が	可	能	な	鋳	造	技	術	に	精	通	し	た	エ	ン
ジ	ニ	ア	に	よ	る	営	業	部	を	有	し	て	い	る	こ	と	。		

（設問 2）

苦	戦	し	て	い	る	主	要	製	品	の	建	設	資	材	の	受	注	を	補
っ	て	売	上	拡	大	が	図	れ	る	こ	と	。	ま	た	、	現	在	の	取
引	先	の	産	業	機	械	部	品	メ	一	カ	一	か	ら	の	依	頼	に	応
え	る	こ	と	で	関	係	性	が	強	化	さ	れ	る	こ	と	。	さ	ら	に
製	造	部	内	に	改	善	意	識	が	醸	成	さ	れ	る	こ	と	。		

（設問 3）

仕	掛	品	置	き	場	で	は	5	S	活	動	を	徹	底	し	、	ま	た	機
械	加	工	工	程	で	は	外	段	取	り	化	に	取	り	組	む	。	製	品
の	移	動	時	間	を	短	縮	し	、	作	業	の	設	備	間	の	移	動	を
容	易	に	し	て	、	機	械	加	工	工	程	に	お	け	る	停	止	と	空
転	を	減	ら	し	て	製	造	リ	ー	ド	タ	イ	ム	を	短	縮	す	る	。

第2問（配点 20 点）

鋳	造	工	程	の	処	理	能	力	が	大	き	く	、	か	つ	鋳	造	工	程
の	稼	働	率	を	優	先	し	て	お	り	、	機	械	加	工	工	程	で	日
常	的	に	残	業	コ	ス	ト	が	発	生	し	て	い	る	。	改	善	策	と
し	て	、	機	械	加	工	工	程	の	処	理	能	力	に	鋳	造	工	程	を
従	属	さ	せ	、	ま	た	規	格	品	の	生	産	量	を	統	制	す	る	。

第3問 (配点 20 点)

新	規	受	注	品	、	見	込	生	産	品	、	受	注	生	産	品	の	す	べ
て	の	納	期	管	理	を	一	元	的	に	行	う	。	規	格	品	の	在	庫
情	報	を	活	用	し	て	見	込	生	産	品	の	生	産	時	期	を	決	め
て	仕	掛	品	を	減	ら	す	。	ま	た	、	確	定	受	注	情	報	を	も
と	に	鑄	造	工	程	以	外	の	工	程	の	加	工	順	を	納	期	順	で
生	産	計	画	に	盛	り	込	ん	で	生	産	統	制	を	可	能	に	す	る。

第4問 (配点 20 点)

作	業	環	境	を	整	備	し	た	上	で	鑄	造	技	術	力	を	強	化	し
て	海	外	製	品	と	の	差	別	化	を	図	る	。	理	由	は	、	国	内
の	顧	客	か	ら	の	部	品	の	軽	量	化	、	複	雑	形	状	化	ニ	一
ズ	が	高	ま	っ	て	い	る	。	そ	し	て	、	C	社	は	高	齢	化	が
進	ん	で	い	る	た	め	、	若	手	人	材	を	円	滑	に	確	保	し	、
営	業	部	を	含	め	て	鑄	造	技	術	を	向	上	さ	せ	、	継	続	的
に	新	市	場	開	拓	を	行	う	こ	と	が	必	要	に	な	る	か	ら	。